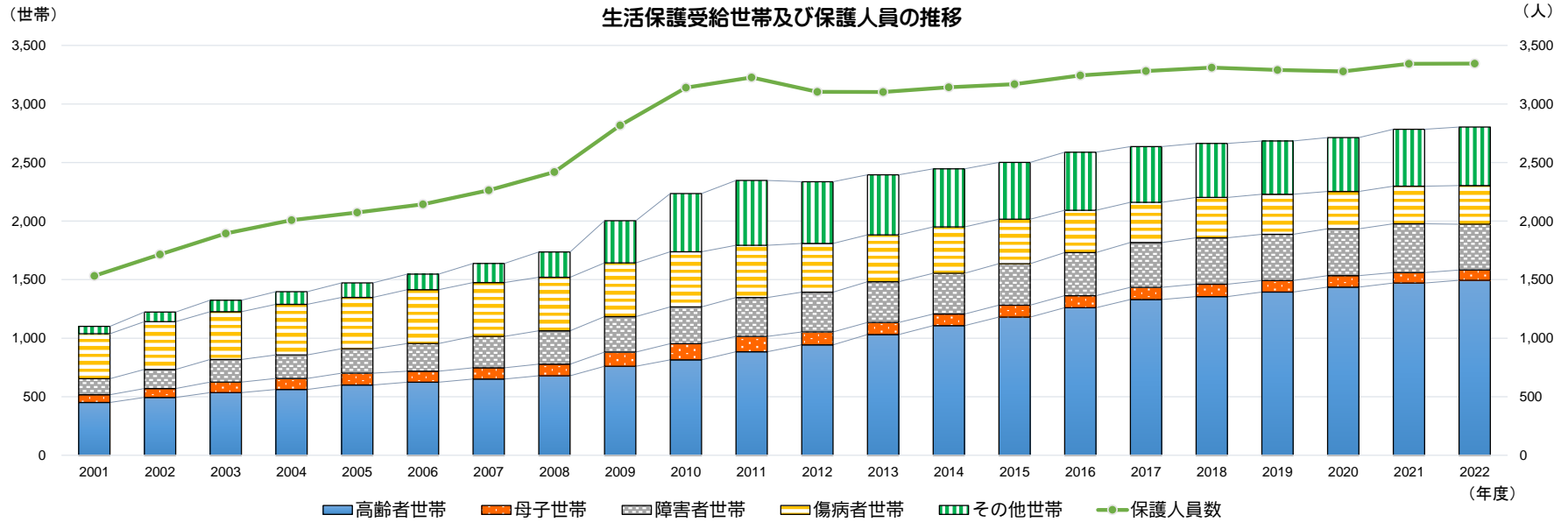


郡山市の生活保護の動向について

資料作成日 2023年4月28日
保健福祉部生活支援課

2001年と2022年を比較すると、郡山市の生活保護受給世帯は 2.5倍、保護人員は 2.2倍に増加しています。
世帯類型別に見ると、その他世帯が最も増加しており 7.9倍、次いで高齢者世帯 3.3倍、障害者世帯が 2.9倍、母子世帯 1.3倍、傷病者世帯はほぼ横ばいとなっています。



【年度別の世帯内訳及び保護人員数】

(単位：世帯)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
高齢者世帯	451	494	535	562	600	624	651	679	760	815	884	943	1,031	1,107	1,180	1,260	1,330	1,355	1,394	1,436	1,471	1,494
母子世帯	66	76	90	94	101	94	96	99	121	138	131	110	103	99	102	103	104	106	98	98	89	88
障害者世帯	137	163	193	201	209	236	268	285	303	314	332	340	348	348	354	368	383	396	395	400	417	391
傷病者世帯	384	408	408	432	438	460	460	457	459	471	446	416	400	396	380	361	343	345	342	319	321	330
その他世帯	63	82	98	108	124	133	163	216	360	497	554	527	513	496	485	496	476	461	455	460	486	500
合計	1,101	1,223	1,324	1,397	1,472	1,547	1,638	1,736	2,003	2,235	2,347	2,336	2,395	2,446	2,501	2,588	2,636	2,663	2,684	2,713	2,784	2,803

(単位：人)

保護人員数	1,532	1,716	1,894	2,008	2,073	2,143	2,263	2,419	2,818	3,139	3,227	3,104	3,102	3,142	3,169	3,244	3,281	3,310	3,290	3,278	3,343	3,345
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

【参考】世帯類型の定義

高齢者世帯：65歳以上の者のみで構成、またはこれに18歳未満の者が加わった世帯。
 障害者世帯：世帯主が障害者加算の認定を受けている、または心身上の障害のため働けない世帯。
 その他世帯：上記以外の世帯。

母子世帯：配偶者のいない65歳未満の女子と18歳未満の子のみで構成された世帯。
 傷病者世帯：世帯主が傷病のため入院している、または在宅患者加算の認定を受けている、若しくは傷病のため働けない世帯。
 年度別世帯内訳及び保護人員数は、年度内の月毎集計の平均値です。